

倉敷科学センターNEWS

2004冬

1月～3月のスケジュール

講座・イベント等のくわしい内容は中面をらんぐださい。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
休館日	休館日	休館日	休館日	休館日						わくわく実験室	休館日(成人の日)	休館日(振替休館日)	全天周映画新番組スタート					休館日	天文宇宙セミナー				天体写真真展開始	天体観望会	わくわく工作室	科学工作教室	休館日			

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
	休館日								休館日	宇宙劇場休演	休館日(建国記念日)	天文教室	わくわく実験室	親子科学教室	休館日							休館日	プラネタリウム休演	プラネタリウム休演	プラネタリウム休演	プラネタリウム新番組スタート	天体観望会	わくわく工作室	科学実験教室

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
休館日					天文教室		休館日					字幕付きプラネタリウム	わくわく実験室	天体写真真展終了	休館日				休館日(春分の日)		休館日	天文宇宙セミナー			天体観望会	わくわく工作室		休館日		

- ・・・宇宙劇場が土日の上映スケジュール
- ・・・プラネタリウムのみ休演(展示室・全天周映画は通常通り)
- ・・・宇宙劇場のみ休演(展示室は通常通り開館)

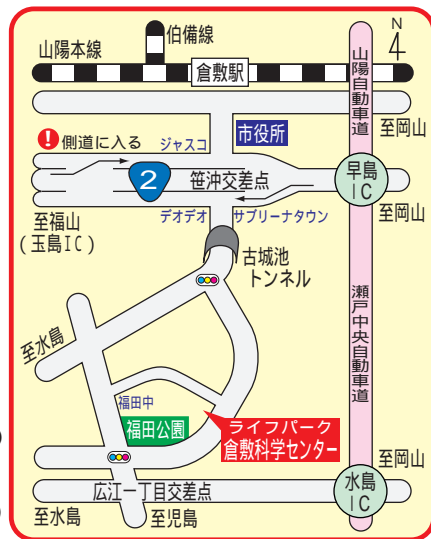
ご利用案内

開館時間 9:00～17:00
休館日 月曜、祝日、年末年始
観覧料

区分 / 金額	個人	団体 (20人以上)	
展示室	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	100円	80円
プラネタリウム	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	200円	160円
全天周映画	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	200円	160円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな	600円	480円
	こども (高校生以下)	300円	240円

幼児および65歳以上の方は無料

交通
JR倉敷駅からタクシー 20分
JR倉敷駅からバス 25分
下電バス
・『ライフパーク倉敷行』終点下車
・『市役所・古城池経由JR児島駅行』ライフパーク倉敷入口下車
・『市役所・古城池経由広江団地行』ライフパーク倉敷下車
・『大高経由JR児島駅行』福田中学校前下車(徒歩15分)
国道2号線 笹沖交差点から車で15分(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
瀬戸中央自動車道 水島ICから車で10分(広江一丁目交差点を右折後、最初の信号を右折)



宇宙劇場上映内容

プラネタリウム番組
『ガリレオが見た新しい世界』 12/25～2/22
『(タイトル未定)』 2/27から
全天周映画
『ドルフィン』 1/11まで
『シャクルトン奇跡の生還』 1/14から

宇宙劇場上映スケジュール

曜日/時刻	10:00	11:10	12:20	13:30	14:40	15:50
火～金	学習投映 (団体予約優先)	学習投映 (団体予約優先)		学習投映 (団体予約優先)	全天周映画	プラネタリウム
土・日 春・夏・冬休み	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム

宇宙飛行士・土井さんにアタック!

進歩を続ける科学や技術の世界には、すばらしい活躍をした方が大勢います。そんな方々に接触し、みなさんへの贈るメッセージをいただいてくるのも、科学館職員のお仕事です。



写真は講演のために、岡山を訪れた土井隆雄・宇宙飛行士。実際に宇宙服を着て、日本人初の宇宙船外活動を行ったことで有名です。いただいたメッセージは、科学館内に展示中です。

科学館職員のお仕事 その7

武井伸吾 天体写真展『夜の調べ、星のささやき』

『天体写真を通じて、星空を切り取り、星空を語りたいと思うんです。』
期間：1月23日(金)～3月14日(日)
会場：科学センター特別展示室 (入場無料)

“星と人との関わり” “星空を通じた心象風景”をテーマに、受け手のイマジネーションを刺激するような作品を模索しているという武井さんは、天体写真コンテストでも数々の入賞歴を誇る、国内屈指の天体写真家の一人です。今回の写真展では“心に残る天体写真”というこだわりで武井さんが選び抜いた20数点の作品がやってきます。



プラネタリウム字幕付き特別投映

内容：今夜の星空解説と「生きものたちの星・地球」
日時：3月13日(土) 19:00～20:00
観覧料：大人400円 小～高校生200円
障害者手帳をお持ちの方と、その介護者一名までは無料。
聴覚障害者の方も楽しみいただけるように、字幕付きでお送りするプラネタリウムです。(電話申込要)

プラネタリウム 全天周映画

1～3月の上映案内
今夜の星空解説付き
『ガリレオが見た新しい世界』
12月25日～2月22日

今から約400年前、人々が地球は宇宙の中心にあって決して動かないと信じていた時代に、地球は太陽のまわり回る星の1つにすぎないという地動説を主張したのが、ガリレオ・ガリレイです。この番組では、現在の科学の基礎を築き、宇宙のしくみを理解しようとした科学者・ガリレオの素顔に迫ります。



全天周映画 (大型ドーム映像) 『ドルフィン』 1月11日まで

全天周映画 (大型ドーム映像) 『シャクルトン奇跡の生還』 1月14日から

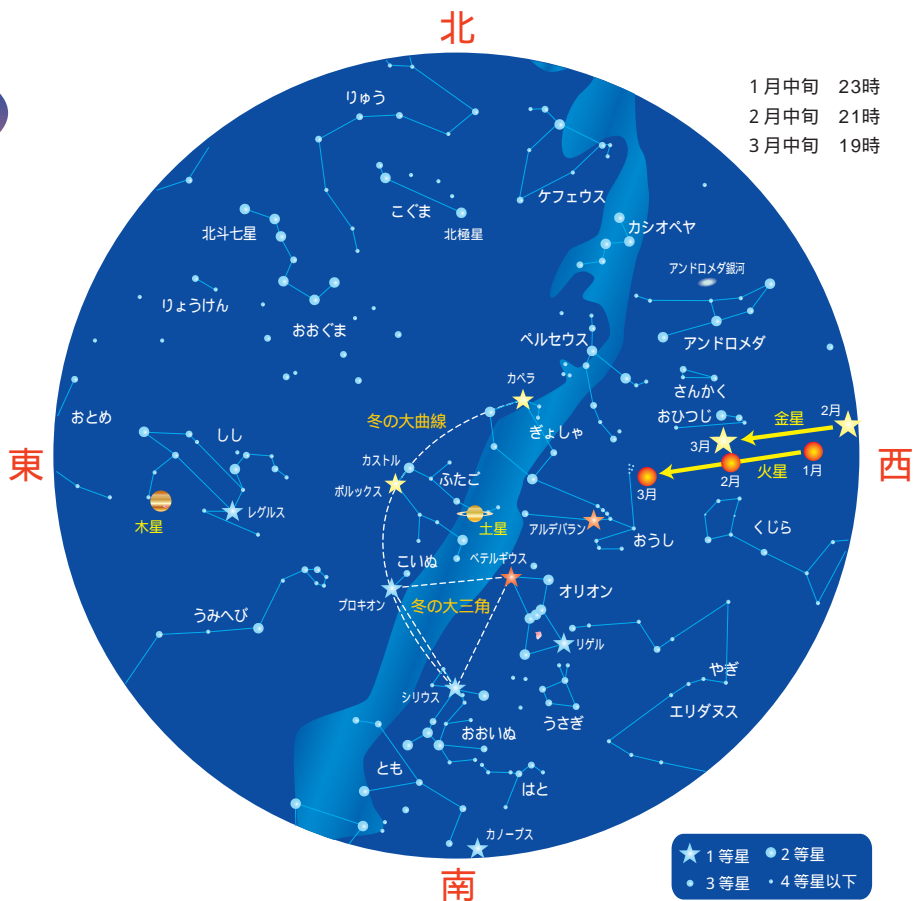
世界初の南極大陸 徒歩横断を目指して 旅立ったシャクルトン隊は、氷山群に行く手を阻まれ、苦境に立たされます。ついに船が崩れ始め、隊員の疲労が極限に達したとき、シャクルトン隊長は運命の決断を告げます。「新たな目標は、誰一人欠けることなく、28名全員が祖国に帰還することである!」ここに、世界が驚嘆した奇跡の冒険の物語が始まります!



★ 星空案内 冬 ★ Star Watching Guide 2004 Winter

明るい星が多くてにぎやかな冬の星座たちが空高くのぼるようになりました。南の空では「冬の大三角」を形作る3つの星のひとつ、おおいて座のシリウスが青白い光を放っています。南の地平線が見わたせる場所では、そのはるか下にまぼろしの1等星ともよばれるりゅうこつ座のカノープスが見えるかもしれません。

また、この冬は惑星をたくさん見るチャンスです。東には木星、頭の真上近くには土星、西の空には金星と、惑星たちが出そろいました。2003年の主役だった火星は、西の空でややおとなしめに輝いています。星座早見盤に出ていない明るい星が見つければ、これらの惑星たちです。



1月中旬 23時
2月中旬 21時
3月中旬 19時

★ 1等星 ● 2等星
● 3等星 ● 4等星以下

★ 空のオウチンタ! 2004年の天文イベント

月食 こどもの日、皆既月食のまま月が沈む
5月5日のこどもの日の早朝に、月全体が地球の影にかくされる皆既月食が見られます。3時48分ごろから月が欠けはじめ、4時52分には皆既月食になります。西日本ではこのまま月没(岡山では5時12分ごろ)となるので、西の地平線がよく見わたせる場所が観察に適しています。



1997年のヘール=ボップ彗星 皆既月食
彗星 2つの大彗星(になるかも?) 接近中
もしかすると1997年のヘール=ボップ彗星以来の大彗星になるかもしれない、ニート彗星とリニア彗星が地球に接近中です。ニート彗星は5月10~25日ごろ、夕方の西の空で見ごろになるでしょう。リニア彗星はいちばんの見ごろのときには残念ながら日本から見ることはできません。しかし、予測どおり明るくなれば、5月末から6月はじめにかけて観察可能です。

日食 10月14日にほぼ全国で部分日食

10月14日昼、南九州・沖縄をのぞくほぼ全国で、月が太陽の一部をかくす部分日食が見られます。岡山では10時53分ごろから12時14分ごろにかけて、今回は最大で8分の1ほど欠けた太陽を見ることができます。ただし、この現象はふだんの太陽を観察するのと同じ方法で安全に見なければいけません。

金星 130年ぶり! 6月8日に太陽面通過

金星は5月中旬ごろまでは夕方の西の空、7月以降は明け方の東の空ですばらしい輝きを放ちます。6月8日には、なんと130年ぶりに太陽の手前を金星が横切る太陽面通過という現象が起こります。金星は見た目の大きさが太陽の30分の1くらいあり、太陽の上を丸い影がゆっくりと動いていくようが見えるでしょう。この現象もふだんの太陽を観察するのと同じ方法で安全に見なければいけません。

流星群 8月のペルセウス座流星群に注目

8月13日ごろピークのペルセウス座流星群、12月14日ごろのふたご座流星群が、いずれも条件が良く、まとまった数の流れ星が見えそうです。いずれも夕方より明け方のほうがたくさん見えます。

天文と宇宙開発のカレンダー(12~3月)

- 12月25日 火星探査機「マーズ・エクスプレス」が火星に到着
- 1月 1日 土星が衝(一晩中見え、最も観察しやすいころ)
- 1月 4日 しぶんぎ座流星群の活動がピーク
- 1月4日・25日 火星探査機「マーズ・ローバー」2機が火星に到着
- 3月 5日 木星が衝(一晩中見え、最も観察しやすいころ)
- 3月29日 水星が東方最大離角(この前後10日間ほど、夕方の西の空で水星が見つけやすい)

1 ~ 3月の講座

各講座の申し込み方法をご確認ください。 往復ハガキで受付 電話で受付 申込不要(参加自由)

科学工作教室 「太古の虫入り琥珀磨きに挑戦!」
琥珀を磨いて、中に閉じこめられた100万年前の虫を見つけましょう。気分は考古学者! 太古の昔にタイムスリップしたような、すてきな気持ちになれますよ!

日程: 1月25日(日) 13:00~15:30
対象: 小3~中3(小3は保護者同伴) 定員: 36名
材料費: 400円 申し込みめきり: 1月11日

天文教室 「天体写真にチャレンジ」
天体写真はそれほど難しいものではありません。基本的な天体写真の撮り方(固定撮影)をマスターしましょう。

日程: 2月14日(土) 18:00~20:00
対象: 一般(小学生は保護者同伴) 定員: 20名
材料費: 400円 申し込みめきり: 1月31日
カメラをご持参できない方も参加できます。
一眼レフカメラ、三脚、レリーズをご持参できるか否かを申し込みハガキに明記してください。

親子科学教室 「こおりやおどろき! アイスクリームの科学」
冷蔵庫も冷凍庫も使わないで、アイスクリームができる...!? どうしたらつめた〜く冷やせるか? 親子で挑戦してみましょう。

日程: 2月15日(日) 13:00~15:30
対象: 小中学生と保護者(親子で参加)
定員: 親子18組36名 申し込みめきり: 2月1日
材料費: 一人300円(親子1組で600円)

プラネタリウム字幕付き特別放映 「生きものたちの星・地球」
聴覚障害者の方も楽しみいただけるように、字幕付きで放映するプラネタリウムです。今回は星空の解説と、たくさん生き物を育む母なる星・地球のすばらしさを紹介した「生きものたちの星・地球」をお送りします。

日程: 3月13日(土) 19:00~20:00
対象: 一般(小学生以下は保護者同伴) 定員: 200名
観覧料: 大人400円、小学生~高校生200円
先着順で定員になりしだい申し込み
障害者手帳をお持ちの方と、その介護者1名までは無料。
手話通訳、要約筆記あり。

参加自由講座

- わくわく実験室** 13:00~15:00
1月10日(土) 葉脈しおり, グライダー, 顕微鏡観察
2月14日(土) 温度測定器, カラー水中シャボン玉, 顕微鏡観察
3月13日(土) 紙のマジック, カラフルプチボール, 顕微鏡観察
- 太陽観察会** 毎週土・日曜日 13:40~14:00
天候が悪く太陽が見えない場合は中止

科学工作教室 「錬金術に挑戦? 金属の科学」
金属をピッカピカに光らせるには、どうしたらいいかな? いろいろな方法で挑戦してみよう。
日程: 2月29日(日) 13:00~15:30
対象: 小3~中3(小3は保護者同伴) 定員: 36名
材料費: 600円 申し込みめきり: 2月15日

天文教室 「望遠鏡の使い方」
望遠鏡は星の世界をぐっと近づけてくれます。持っている人も、いない人も、みんなで使い方をマスターしましょう。
日程: 3月6日(土) 18:00~20:00
対象: 一般(小学生は保護者同伴) 定員: 20名
参加費: 無料 申し込みめきり: 2月21日
ご自分の機材を持ち込まれる方は、申し込み時にその旨をお書き添え下さい。

天体観望会
季節の星空を天体観測室の50センチ天体望遠鏡で観望しましょう。
日程: 1月24日(土) 「月・火星・土星」
2月28日(土) 「月・火星・木星・金星・土星」
3月27日(土) 「木星・金星・土星」
時間: 19:00~20:30
対象: 一般(小学生以下は保護者同伴) 参加自由・無料
天候が悪く星が見えない場合はプラネタリウムで解説

天文宇宙セミナー
天文や宇宙開発をテーマに、最近の興味深い話題をビデオや資料を使って解説します。難しい話題抜きで楽しく語る、自称「科学好き」のみなさんのための講座です。
日程: 1月20日(火) 「宇宙飛行士をめざした人、めざしたい人」
3月23日(火) 「アポロ・月面着陸船」
時間: 19:00~20:30
対象: 一般(小学生以下は保護者同伴) 参加自由・無料

申し込み方法

マークの講座は、各講座ごとに往復ハガキで、開催日の2週間前(必着)までにお申し込みください。応募多数の場合は抽選で参加者を決定いたします。1枚の往復ハガキで、全員のお名前を明記して3名まで一緒に申し込みます。

マークの講座は、往復ハガキ又は電話(086-454-0300)での申し込みができます。定員に達しだい、募集を締め切ります。

50 往復	712-8046 倉敷市福町古新田 倉敷科学センター 九四〇 x x 教室係	何もしないでハガキ	50 返信	郵便番号 ご自分の住所	電話番号 ご自分の住所	月日 x x 教室 氏名・学年(年齢) 希望
----------	--	-----------	----------	----------------	----------------	---------------------------------

参加費無料、申し込み不要です。開催時間内におこしください。小3以下の方は保護者同伴で参加してください。

- わくわく工作室** 13:00~15:00
1月24日(土) もちつき(わりばし工作)
2月28日(土) のぼり人形(紙, 糸工作)
3月27日(土) 風力タービン(牛乳パック工作)
- サイエンスショー** 毎週日曜日 14:00~14:15
場所: 科学センター展示室内(要入館料)

しめきり後でも定員に達していない講座は申し込みできます。お電話(科学センター/086-454-0300)でお問い合わせください。